

大阪大学図書館報

Vol.24 No.3 Dec.1990 (平成2年) 通巻102号

目次

- 生命科学図書館新営について
- 中之島分館のCD-ROM情報検索サービスが更に充実しました
- 教官著作寄贈図書
- 会議
- お知らせ
- 日程
- 人事

生命科学図書館新営について

昭和47年、医学部・歯学部における吹田地区移転計画の進展に対応して、生物系図書館企画小委員会を設置し新図書館構想の検討を開始して以来、20年近い年月を経て、いよいよ中之島分館の吹田移転・生命科学図書館新営が実現されつつあります。

本報告では、中之島分館移転計画および生命科学図書館の建物概要、サービス機能概要などをお伝えしたいと思います。



写真：建築進む「生命科学図書館」
(手前が生命科学図書館、後方の建物は医学部)

1. 移転計画概要

平成2年2月着工の生命科学図書館は、平成2年12月現在、建物軸工事が完成し仕上工事に取り掛ろうとする段階です。竣工予定は平成3年7月15日。中之島分館の移転は、平成2年12月から開始された医学部移転の合間をぬって、平成3年10月の予定。平成3年11月には、開館の運びとなる予定です。

なお、構成部局の図書分室・研究室等からの集中保管を希望される資料の移転は、新図書館の電動式書架調達年次計画に合わせて、逐次刊行物（雑誌）を平成4年度に、単行書を平成5年度に実施する予定です。

2. 建物概要

生命科学図書館の建築位置は、図2のとおりです。吹田地区の東門から西門に通る幹線道路と正門から通じる幹線道路のT字型三叉路の北側に位置し、医学部・人間科学部・本部事務局・RI総合センターに囲まれた場所です。

建物は、鉄筋コンクリート地上4階建、床面積6473㎡。この面積は、国立大学の附属図書館分館として、また国内の医学系図書館として、最大規模のものです。

主要設備としては、全館空調を実現するほか、エレベータを利用者用と業務用に分けて設置するなど、快適な利用環境を保てるように工夫しました。また、特に以下の点について重視した設計を施設部にお願いしました。

(1) 情報化対応 21世紀にも十分機能するインテリジェントライブラリとして、学内外との情報ネットワーク接続、情報機器増設に対処できるようにした。具体的には情報用のパイプシャフト及び天井裏ケーブルラックの敷設、中型電算機室設置、一部二重床設計を実現、電源コンセント経路も不足のないよう留意した。

(2) モニュメンタルな要素
大阪大学の生命科学分野の研究・教育の中心施設として、また、全国の外国雑誌センターとして、生命科学図書館建物自体にモニュメンタルな意味を持たせるため、外観・ホールなどに留意すること。結果として、大学正門からの道路正面に位置する外観は、図2のような古典的なデザイン、1階部分の天井高を贅沢にとること、中央階段を4階までの吹抜けとし上部に天窗を作る、など意匠にも工夫した設計となった。

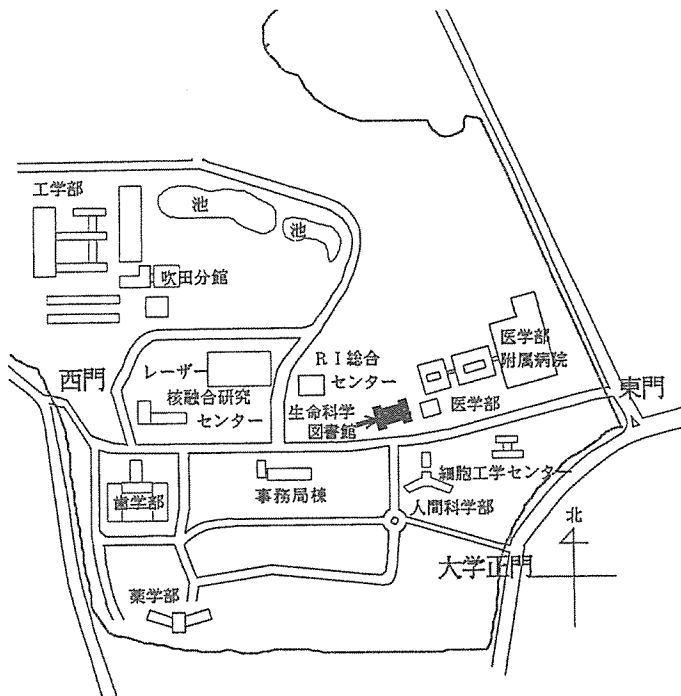


図1：生命科学図書館の建築位置

なお、生命科学図書館は、当面中之島地区に残る医学部附属病院からの利用のほか、生命科学分野の基幹図書館として豊中地区関連分野の利用、外国雑誌センター館として学外研究者等多くの利用が見込まれます。附属図書館では、学外地区外からの利用者の一部は車を利用されると想定し、できるだけ多く駐車場を確保すべく吹田地区交通安全対策委員会等で確保方を協議していますが、地区全体としても駐車余地は少なく結論は得ておりません。学内利用者の皆様のご理解とご支援をお願いいたします。

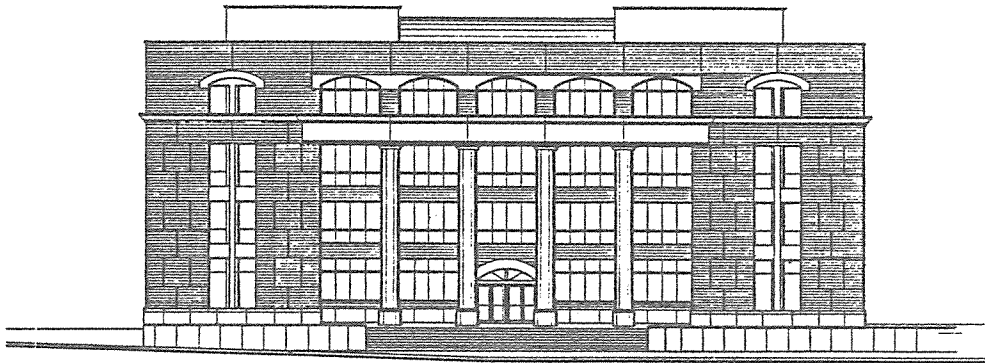


図2：生命科学図書館の正面予定図

3. 平面計画

館内各フロア別の部屋配置は、図3のようになりま
す。概要は次のとおりで
す。

(1階) 玄関は南側幹線道
路に面しています。入
館して玄関ホール右手
側には、ロビー・ブラ
ウジングコーナー。左
手側にはサービス業務
カウンターが配置され
ます。中央階段をはさ
んで北側は新着雑誌閱
覧室・参考図書閲覧室
です。

		天	
4階	管理部門 (事務室・電算室等)	中	AVホール LRC 会議室
3階	図書閲覧室	央	国内雑誌閲覧室
2階	外国雑誌閲覧室	階	外国雑誌閲覧室
1階	玄関ホール カウンター	E	参考図書閲覧室 新着雑誌閲覧室
		V	

図3：館内配置図

(2階) (3階) 2・3階は、資料収納と閲覧のためのスペースです。東西側に集密式書架を配置し、約50万冊（電動式書架設置年次計画終了時）の資料収容力を持ちます。南北窓側に閲覧座席がおかれます。図書館資料の複写のため、1～3階には各階ごとに複写機が設置される予定です。

(4階) 管理部門として事務室・電算機室・館長室・会議室のほか、今後の図書館サービスとして重要な、マルチメディア(音声・画像・映像・情報系)資料を取り扱うスペースとして、AVホールとLRCを配置しました。各種機器類の調達は、移転後の年次計画となります。

4. サービス機能

生命科学図書館で予定している主なサービス拡充は、以下のようなものがあります。

予算・要員面で実現まで期間のかかるものも予想されますが、各関係方面のご理解を得て、実現に努力したいと考えています。

(1) 文献情報提供機能

① オンライン目録(図書・雑誌)の充実

生命科学図書館所蔵資料のデータベース化は、中之島分館所蔵分を中心に鋭意入力を進めています。現在、雑誌DBがほぼ完成し、図書DBは新館開館時に2万冊程度(最近5年分程度の受入冊数に相当)を目標に作業中です。DBの充実と共に、検索端末が不足(現中之島分館では2台)していますが、移転を期に台数を増加する予定です。

② CD-ROMによる情報検索

平成元年9月に中之島分館に導入したCD-ROMは、MEDLINEを中心として大好評です。移転を期に、CD検索用端末を増設するとともに、提供するCD-ROMソフトのメニュー多様化を予定しています。

③ 学内LANによるサービス拡充(将来計画)

現在計画中の学内LANと接続し、図書館のデータベースを研究室等で利用できる基盤を大きくする予定です。

(2) 資料提供機能

① 閲覧室の整備

2階3階の閲覧室には、各フロア25万冊収容可能な書架及び100席程度の閲覧席を設ける予定です。書架は、20万冊分の電動式書架と5万冊分の一般書架とし、利用頻度の高い資料を一般書架に、バックナンバー等を電動式書架に収容します。これにより、同一資料種別(外国雑誌・国内雑誌・単行本等)の閲覧が同一フロアで可能となります。このように閲覧室に20万冊という大規模な電動式書架を設置するのは珍しい試みです。生命科学図書館の場合、蔵書のメインは雑誌であること、雑誌の利用頻度が高くバックナンバーについても保存のみの機能では対処できないこと、が大きな理由です。なお、電動式書架の設置は年次計画で行なわれ、開館時は半数の設置を予定しています。

② 複写コーナーを各フロアに設置

③ 貴重図書室の整備

④ 学術情報のメディア多様化に対応(AVホール・LRC)

近年、学術情報のメディア多様化が進み、活字以外で提供される情報の価値が高まっています。特に、生命科学の分野では、音声・画像・映像・情報系等のメディアの有用性は明らかで、数多くの優れた教材等が市販されるまでに到っています。従来、中之島分館では施設の制約もあり、このような資料の提供サービスは十分にはできませんでした。生命科学図書館では、活字以外で提供される学術情報利用のための構成部局共通の場として、AVホールとLRC(ラーニング・リソース・センター)を4

階に設置する予定で、設備機器類の予算要求をしています。

(3) 外国雑誌センター機能

生命科学図書館が中之島分館から引き継ぐ機能の1つの柱として外国雑誌センターとしての機能があげられます。外国雑誌センターは、学術情報システムの中で一次情報の網羅的収集・提供の拠点と位置づけられ、全国の研究者等の求めに応じて迅速的確に資料を提供する役割を課せられています。中之島分館は昭和52年以降、医学生物学系のメインのセンターとして幅広い活動を展開してきました。

生命科学図書館の移転時期に前後して、学術情報センターの新ILLシステム稼働など、図書館間文献複写業務の環境も大きく変化するものと思われます。複写権等の問題も具体化する可能性があります。生命科学図書館ではこれらの動きに対応して、ますます増大する情報要求に答えてゆく予定です。(医学情報課)

中之島分館のCD-ROM情報検索サービスが更に充実しました

当館報23巻4号で紹介した中之島分館におけるCD-ROM情報検索サービスはCDサーバーの導入と端末の増設によって、使い心地のよいものになるとともに、多くのデータベースが利用できるようになりました。ここでは、現在使用できるデータベースとその検索ソフトウェアを紹介します。

データベース	年代/版	対象分野	機種	使用モード
MEDLINE	1976～	医学文献	AX機	LAN
	1966～1975		同上	スタンドアロン
Excerpta Medica	1984～1989	医学文献	同上	同上
Physicians' Desk Reference	1990	医薬品	同上	同上
Oxford Textbook of Medicine	第2版	臨床医学	同上	同上
最新医学大辞典	第1版	医学	FM TOWNS	
広辞苑	第3版	日本語	同上	
現代用語の基礎知識	1989	時事用語	同上	

MEDLINE

米国立医学図書館 (NLM : National Library of Medicine) が作成、提供する医学文献データベースです。

このデータベースにはNLMが作成する索引誌Index Medicus誌が収録する雑誌約3,000誌のほか、Index to Dental Literature (American Dental Association発行)、International Nursing Index (American Nursing Association発行)、が収録する雑誌、合計約4,000誌の医学論文・記事の情報が収録されています。

このデータベースの検索に使うソフトウェア、Silverplatter社のSPIRSはマン・マシーン・インターフェースがよいことで定評がありますが、特にMEDLINEについてはそのシソーラス (MeSH) を使う機能が魅力的です。

1カ月1回更新されますのでオンラインの情報検索に比べ、大きな遅れはないでしょう。

Excerpta Medica

Elsevier Science Publishers B. V. の企業グループの1部門Excerpta Medicaが作成する医学・薬学文献情報のデータベースです。MEDLINEとほぼ同規模のデータベースですが、取り扱う文献の1/3はMEDLINEと重複していないといわれています。薬品に関する文献を検索するにはMEDLINEより便利かもしれません。医薬品商品名、医薬品製造会社名で検索することができます。

このデータベースもSPIRSで検索します。しかし、シソーラス機能は使うことができません。更新の頻度は年1回です。

Physicians' Desk Reference

Medical Economics Co. 作成の2,000種を越える医薬品についての情報を収録したデータベースです。収録している医薬品は数が少ないのですが、個々の薬品についての情報は膨大で、平均すると20KBにはなるでしょう。同名の冊子式要覧、及び、PDR Drug Interactions and Side Effects Index, PDR for Nonprescription Drugs, PDR for OphthalmologyをCD-ROM化したものです。年に3回更新されます。

独自の検索ソフトウェアで利用します。通常は種々のインデックス (薬品名、製造会社名、薬品の適応範囲等々) を使ってデータにアクセスすることになりますが、テキスト中の語を組み合わせて検索することもできます。データベースの性格にふさわしい機能があり、ウィンドウを開いて2つの薬品についてのデータを同時に表示し、比較することや、複数の薬品に含まれる物質の相互作用をチェックすることができます。

Oxford Textbook of Medicine

同名の図書の第2版 (1986年発行) をCD-ROM化したものです。Oxford Text of Medicineはイギリスの代表的な内科学のテキストブックであったFrederick PriceのTextbook of the Practice of Medicineの後継書で、臨床医学の鳥瞰図を与えるものです。図版や表はキャプションしか収録されていません。

独自の検索ソフトウェアで利用します。データにアクセスするには、1) 各種のインデッ

クスを使う、2) 目次からアクセスする、3) テキスト中の単語を組み合わせて検索する、の3つの方法があります。本を読む時、付箋を付けたり、書き込みをしたりすることがありますが、このソフトウェアにはそれに似た機能があります。付箋や書き込みにあたるデータをCD-ROMのテキストとリンクした形で各自のフロッピー・ディスクで持つことができます。

最新医学大辞典

編集代表後藤 稠、医歯薬出版発行の同名辞典の第1版(1987年)をCD-ROM化したものです。約40,000語の収録語彙数を持つ、小分類主義にのっとった実用辞典で、収録範囲は医学一般のほかにも、化学物質、治療薬、生薬、医学情報、法規に加えて、広く医療関連領域を包含しています。

使用するソフトウェア、CD辞書検索パッケージは日本語を取り扱うことからくるわずらわしさがありますが、SPIRSに似た見通しのよい使いやすいものです。辞書の見出し語からの検索とともに、テキスト中の単語を組み合わせて検索することができます。画像データや、医学大辞典には収録されていませんが音声データを取り扱う機能をもっています。見出し語からの検索の際、逆引きもできますが、この機能は便利なのが多いでしょう。FM-TOWNSでご利用ください。

広辞苑

新村出編 広辞苑 第3版をCD-ROM化したものです。この辞書は百科辞典を兼ねた中型の国語辞典で、約200,000語を収録しています。収録語彙の範囲の広さには定評があり、専門語や人名・地名・書名等の固有名詞に及びます。また、豊富な図版もこの辞書の魅力といえるでしょう。CD-ROM版では図版約2,000に加えて、色の見本234種類、鳥の鳴き声60種を収録しています。

検索ソフトウェアは医学大辞典と同様CD辞書検索パッケージです。FM-TOWNSでご利用ください。

現代用語の基礎知識

自由国民社発行の現代用語の基礎知識の1989年版をCD-ROM化したものです。時事用語、新語、新知識の解説集として定評があり、政治や経済、技術、芸術から風俗やスポーツにわたる事項について200人を越える専門家が執筆しています。外来語、略語辞典としても使うことができます。

検索ソフトウェアは医学大辞典と同様CD辞書検索パッケージです。FM-TOWNSでご利用ください。

上記のCDは大阪大学の教官・学生・職員であれば、どなたでも無料で利用することができます。

利用時間帯 月曜日～金曜日：午前9時30分～午後4時30分

土曜日：午後9時30分～正午

利用場所 中之島分館3階閲覧室

平日の午後は大変込み合っています。できましたら、午前中にお使いください。3台のAX機の中でスタンドアロンモードで使うことができる端末は1台だけです。スタンドアロンモードで使うデータベースをご利用される方には午前中に来られることを特にお奨めします。

出力を大量になさる場合はフロッピー・ディスクをご用意いただけると時間の節約になります。3.5インチ2DDのフロッピーをお持ちください。お手持ちのパソコンで出力したデータを利用できます。

検索ソフトウェアはどれも使いやすいものです。利用者向けの簡単なマニュアルを用意しておりますが、使用上、疑問な点がございましたら遠慮なく係員にご質問ください。

(医学情報課 参考調査掛)

教官著作寄贈図書

- | | |
|----------------------------|--------------------------|
| 一本 館一 | 中島 義明 (人科・教授) |
| | 運動視知覚－基準系とその機能的特性－ |
| 平木 昭夫 (工・教授) | 中島 義明 |
| Formation of Semiconductor | (北大路書房 1988) |
| Interfaces | |
| Akio Hiraki | 森田 孝 (人科・教授) |
| (North-Holland 1989) | 徳の現象学 |
| | O. F. ボルノー著、森田 孝訳 |
| 岡田 光正 (工・教授) | (白水社 1983) |
| 現代建築学建築計画1 | |
| 岡田 光正他著 | 紙野 桂人 (工・教授) |
| (鹿島出版会 1987) | 人間都市論 |
| | 紙野 桂人 |
| 原田 平作 (教・教授) | (学芸出版社 1990) |
| 性のポリフォニー | |
| 原田 平作、溝口 宏平編 | Schwarz, Axel (法・講師) |
| (世界思想社 1990) | Dar Variable Zins |
| | Axel Schwarz |
| 菅野 盾樹 (人科・教授) | (Duncker & Humblot 1989) |
| アメリカン・マインドの終焉 | |
| アラン・ブルーム著、菅野 盾樹訳 | 糟谷 正彦 (事務局長) |
| (みすず書房 1988) | 校長・教頭のための学校の人事管理 |
| | 糟谷 正彦 |
| | (学陽書房 1987) |

－中之島分館－

猪木 令三（歯・教授）

新しい時代の口の科学（平成2年度大阪
大学テレビ放送公開講座テキスト）

森本 俊文、松矢 篤三編
（医歯薬出版 1990）

高木 俊夫（産・教授）

ポリアクリルアミドゲル電気泳動法

高木 俊夫編著
（廣川書店 1990）

－薬学部分館－

那須 正夫（薬・助手）

使いこなすパソコン通信（講談社現代新
書956）

那須 正夫著
（講談社 1989）

－基礎工学部図書室－

大嶋隆一郎（基礎工・助教授）

コンピュータによるシリコンテクノロ
ジ-2：シリコンの点欠陥と拡散（実験）

（山本 良一編）
大嶋隆一郎
（海文堂 1990）

葛西 道生（基礎工・教授）

情報生物学入門－刺激の受容からイオン
チャンネルの開閉まで－（情報生物学シリーズ1）

鈴木 英雄・吉岡 亨・桐野 豊・
葛西 道生共著
（培風館 1986）

葛西 道生（基礎工・教授）

神経情報伝達分子－脳機能の分子レベルで
の理解をめざして－（情報生物学シリーズ2）

葛西 道生他共編
（培風館 1988）

葛西 道生（基礎工・教授）

Biosignal transduction mechanisms

Michiki Kasai, Tohru Yoshioka,
and Hideo Suzuki (ed.)

（Japan Scientific Societies Press 1989）

－歯学分室－

猪木 令三（歯・教授）

Dynamic aspects of dental pulp :
molecular biology, pharmacology and
pathophysiology.

Reizo Inoki, Teruo Kudo and Leif
M. Olgart (ed.)
（Chapman and Hall, 1990）

作田 正義（歯・教授）

カラーアトラス口腔粘膜の病変

榎本 昭二、作田 正義、南雲 正男著
（医歯薬出版 1990）

－産研図書室－

黒田 司（産・助教授）

表面電子物性

黒田 司

（日刊工業新聞社 1990）

■■■■■ 会 議 ■■■■■

中之島分館運営委員会

生命科学図書館WG会合〔合同会議〕

2.12.5（水）14：00～17：30（中之島分館会議室）

協議事項：1. 生命科学図書館の規程類について。運営委員会のオブザーバー規程を盛り

込んだほか、原案どおり了承された。2. 移転開館のスケジュールについて。生命科学図書館建築工事・備品等設備調達・医学部移転等予定説明の後、原案どおり了承された。3. 移転実施体制について。分館長から移転実施にあたっての意志決定方法につき提案があり、了承された。4. 平成3年度前半の吹田地区利用者サービスについて。審議の結果、新着雑誌について各分館室希望調査の後、再度協議することとした。5. その他。医学情報課長より移転前後の非常勤職員の確保について協力依頼があり、了承された。分館長より、生命科学図書館専用駐車場の確保について協力依頼があり、了承された。

薬学部分館運営委員会

2.10.18(木) 11:30~12:00 (薬学部小会議室)

協議事項：1. 次期薬学部分館長の選考について。現分館長西原 力教授の任期満了(平成2年12月19日)にともない、次期分館長の選考を「規程」にもとづいて行った結果、西原力教授を再選した。

お知らせ

学内ファクシミリ文献複写サービスの開始について

このサービスは、当分の間、下表のとおり実施します。

料金は校費1枚35円、私費1枚40円(複写料金+通信費)とし、申込時点での通信費20円のほか、必要に応じて、文献伝送料金通知のための通信費20円を加算します。

	受 付		文献送付	即日文献送付分の 受付時間	備 考
	校費	私費			
本 館	○	○	○	平日 9:00~12:00	土曜日受付中止
中 図	○	○	○	平日 9:00~15:00	土曜日受付中止
吹 図	○	○	×	—	
微研図	○	×	○	平日 9:00~16:00	土曜日受付中止

日 程

- | | | |
|--------------|-----------------------------------|------------|
| 2. 9. 18 | 図書館建築基準に関する特別委員会 (W・G) | (滋賀大学) |
| 2. 10. 8 | 国公私立大学図書館協力委員会文献複写委員会 | (関西大学) |
| 2. 10. 11 | 総合目録小委員会 | (学術情報センター) |
| 2. 10. 18~19 | 国立大学図書館協議会理事会等 | (東北大学) |
| 2. 10. 22 | 国公私立大学図書館協力委員会 | (東京工業大学) |
| 2. 11. 8 | 第23回国立七大学附属図書館部課長会議 | (名古屋大学) |
| 2. 11. 9 | 第64次国立七大学附属図書館協議会 | (名古屋大学) |
| 2. 11. 15 | 図書館建築基準に関する特別委員会 (W・G) | (神戸大学) |
| 2. 11. 28 | 近畿地区国公立大学図書館協議会主題別研究集会 (基礎工学部国際棟) | |
| 2. 12. 4 | 大学図書館長と国立国会図書館長の懇談会 | (国立国会図書館) |

- 2. 12. 5 文献複写に関する著作権問題特別委員会 (東大)
- 中之島分館運営委員会 (第90回) (中之島分館)
- 生命科学図書館ワーキング・グループ (第35回) (中之島分館)
- 2. 12. 11 図書館建築基準に関する特別委員会 (神戸大学)

■■■■■ 人 事 ■■■■■

館長の移動

薬学部館長

再任 西原 力 (薬学部 教授) 2. 12. 20～

異動前の所属・職名	氏 名	異 動 内 容	発令年月日
		(採 用)	
	奥田 恭子	事務補佐員 情報サービス課雑誌情報掛	2. 9. 17
	大橋 寿香	" " 参考調査掛	2. 10. 1
	西山 直子	文部事務官 情報管理課洋書目録情報掛	2. 11. 1
	松崎 一実	事務補佐員 医学情報課 図書受入掛	2. 12. 1
		(昇 任)	
医学情報課 参考調査掛主任	南谷 照子	情報サービス課 参考調査掛長	2. 11. 1
情報管理課洋書目録情報掛文部事務官	藤田 弘	奈良女子大学附属図書館整理係長	"
		(配 置 換)	
医学情報課 雑誌情報掛長	岩本 速雄	情報管理課 図書館専門員	2. 11. 1
情報サービス課 参考調査掛長	宮岸 朝子	医学情報課 "	"
吹田分館 目録情報掛長	宮内 修	" 雑誌情報掛長	"
基礎工学部図書室主任	平林 京子	" 参考調査掛主任	"
情報サービス課 資料運用掛長	茂幾 周治	吹田分館 資料受入掛長	"
吹田分館 資料受入掛長	山口賀代子	" 目録情報掛長	"
奈良女子大学附属図書館図書受入係長	河野 富行	情報サービス課資料運用掛長	"
		(退 職)	
医学情報課図書館専門員	谷田 功		2. 10. 31
事務補佐員情報サービス課 理学情報掛	津田 朋子	(2. 11. 1 付け基礎工学部定員内職員に採用)	2. 10. 31
事務補佐員医学情報課 図書受入掛	西山 直子	(2. 11. 1 付け情報管理部定員内職員に採用)	2. 10. 31

お詫びと訂正のお願い

前号 {Vol. 24. No. 2 (通巻101号)} の2頁目、“矢守一彦著 古地図のディレクション”中「正保城絵図松江」の写真説明文に脱落がありましたことをお詫び致しますとともに、下記の通り訂正して下さいをお願いします。

記

誤 メインとなる天守閣の景観図と「本丸平城」の文字をはじめ、
 「侍町」その他の注記の向きにも統一性

正 メインとなる天守閣の景観図と「本丸平城」の文字をはじめ、
 「侍町」その他の注記の向きにも統一性がみられない。